

農 業 祭

農畜産物の即売と モチや苗木に人気

13回目を迎えた「町農業祭」が、11月23日に文化会館で開かれました。

新鮮な農畜産物の即売、つきたてのモチや梅・苺の苗木の無料配付、果実酒の試飲、手づくりそばの実演のほか、ポン菓子や焼芋、お米10キロが当るくじ引き会など多彩な催しに、会場は家族連れで大変にぎわっていました。

特に、ふるさとの川「栗山川」に里帰りしたサケの展示と合わせて行なったサケの無料配付は、珍しさもあって人気を集めていました。



手づくりソバ実演模様



たくさん買ったよ



香りもよく、味もよし、ついもう一杯

この日、長年にわたって町農業の発展に貢献された次の方々が表彰されました。
 〈敬称略〉 農業功労賞
 農業賞
 川島 幸(新島荒場)
 佐久間 明(木戸台)
 大木 正信(鳥喰上)



萩原 信一
 藪背負い野繫ぎの乳牛冬ぬくし 藤代 ゆう
 ひたと打つ一手決まりし冬座敷 若梅あやめ
 子等、孫等集いし居間の冬ぬくし 宇井 芝童
 あるだけの刃もの研ぎるて冬ぬくし 海保 きみ
 残照を返す波あり磯千鳥 鈴木 草庵
 小春日や蒲団に包む陽の匂い 鈴木 南知
 磯の香の陽に匂ひつつ冬ぬくし 戸村 静華
 柚子たわわ数へて見上ぐ残る陽に 成田栄三郎
 冬ぬくくちまたにえらぶ墨ひと 行方はじめ
 つはは 姑母の髪梳かれてる居間冬ぬくし (選者) 土屋 栗水
 枯草は廃車の山の隙塞ぎ